

WildFly

[JBoss][Java EE]

管理

起動と停止

スタンドアロン構成

- ・ スタンドアロンモードは単体の JVM プロセスでサーバーを構成する

起動

```
$ ./standalone.sh
```

停止

- ・ Ctrl+C
- ・ コマンドから停止するには管理 CLI を利用

ドメイン構成

- ・ 複数のサーバーを単一の管理ポイントから一元管理
- ・ ドメインに対する設定はドメイン全体で共有される

起動

```
$ ./domain.sh
```

停止

- ・ 管理コンソールや、管理 CLI から

管理 CLI(コマンドラインインターフェース)

- ・ 管理操作をコマンドラインから実行できる
- ・ CIL GUI

起動

```
$ ./jboss-cli.sh
```

終了

- ・ Ctrl+D もしくは quit

接続

- ・サーバーを起動した状態で connect

```
[disconnected /] connect
[standalone@localhost:9990 /]
```

停止

- ・対話

```
[standalone@localhost:9990 /] :shutdown
{"outcome" => "success"}
```

- ・引数

```
$ ./jboss-cli.sh --connect -- command=":shutdown"
{"outcome" => "success"}
```

サブシステム

- ・サブシステムは、サーブレット処理、EJB コンテナ、JTA などのサービスを提供するモジュールの機能セット

Data Source サブシステム

- ・RDBMS との連携で使用するサブシステム
- ・データソースと JDBC ドライバリソースを一つにまとめたもの

JDBC ドライバのインストール

デプロイ

- ・動的モジュール
- ・JAR ファイルは動的モジュールとして即時に読み込まれデータソースから参照可能
- ・ドメインによる一括管理可能
- ・単一 JAR 対応 (複数 JAR の場合、別モジュールとして扱う)

デプロイ

```
[standalone@localhost:9990 /] deploy /Downloads/mysql-connector-java-5.1.30-bin.jar
```

確認

```
[standalone@localhost:9990 /] jdbc-driver-info
```

カスタムモジュール

- 静的モジュール
- \$JBOSS_HOME/modules 配下に JAR ファイルを静的モジュールとして配置
- ドメイン管理不可
- 複数の JAR からなるドライバも単一のものとして扱う

Tips

- WildFly の管理を GUI で行う
- JPA から MySQL に接続するユニットテストを Arquillian で実行
- データソースの作成手順